



平成 28 年 9 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社スズケン
代表者名 代表取締役社長 宮田 浩美
(コード番号 9987 東証・名証第1部、札証)
問合せ先 取締役専務執行役員 企画本部長
浅野 茂
(TEL. 052-961-2331)

資本業務提携及び第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 27 日開催の取締役会において、EPSホールディングス株式会社（以下、「EPSホールディングス」）とEPSホールディングスの連結子会社であるEPS益新株式会社（以下、「EPS益新」）との資本業務提携（以下、「本資本業務提携」）及びEPSホールディングスを処分先とする第三者割当による自己株式の処分（以下、「本第三者割当」）を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

I. 資本業務提携の概要

1. 資本業務提携の目的及び理由

当社グループは、「健康創造」を事業領域と定め、医療用医薬品、診断薬、医療機器・材料等を医療機関・保険薬局へ販売する医薬品卸売事業を中心に、医療用医薬品や診断薬等を製造する医薬品製造事業、医療機関からの処方箋に基づき調剤等を行う保険薬局事業、医薬品メーカー物流受託・希少疾病薬流通受託等の医薬品メーカー支援サービス事業など、医療と健康に関わる様々な領域で事業を展開しております。

EPSホールディングスグループは、「価値あるソリューションの創出を通じて、健康産業の発展に貢献します」の経営理念のもと、CRO事業※1を中心に、SMO事業※2、CSO事業※3など、製薬企業や医療機関からの受託事業を国内外で幅広く展開する、業界のリーディングカンパニーであります。

この度、当社とEPSホールディングスは、両社グループの経営資源やノウハウを活かし、日本国内のみならずアジア地域、特に中国における事業の発展を図り、医療・健康産業に貢献することを目的に、資本業務提携を行うことで合意致しました。

国内においては、CRO事業、SMO事業、CSO事業をはじめ、その周辺事業を共同で推進し、更には、新規事業を共同開発することにより、主に製薬企業や医療機関を対象とした新たな付加価値の創出を目指します。

中国においては、当社がEPSホールディングスの完全子会社であり、EPSグループの中国事業を統括するEPS益新の第三者割当増資を引き受けることにより、事業の共同推進を図ってまいります。両社の既存事業の機能強化を図ることに加え、製造支援事業や流通事業をはじめとする医療サービス事業における新たな付加価値の創出を目指します。

[※に関する注記]

※1 CRO : Contract Research Organization の略語で、開発業務受託機関のことです。製薬企業等が行う臨床

試験の運営及び管理に係る各種業務を製薬企業等から受託する組織（または個人）です。

- ※2 SMO：Site Management Organization の略語で、治験施設支援機関のことです。医療機関が行う臨床試験の実施に係る業務の一部を医療機関から受託する組織（または個人）です。
- ※3 CSO：Contract Sales Organization の略語で、医薬品営業業務受託機関のことです。製薬企業に代り、営業・マーケティング業務を受託または代行する個人または組織・団体で、MR（医薬情報担当者）が医療機関に対し医薬品の効能・効果・副作用情報等の適正使用情報を提供・収集する業務を製薬企業等から受託する組織（または個人）です。

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

当社、EPSホールディングス及びEPS益新は、本資本業務提携契約において、以下に記載する業務提携について、経済的条件の調整を含め、具体化へ向けて協議を行うことを合意しております。なお、協議の結果、両社間で合意に達した内容については、必要に応じ改めて契約または覚書を締結するものとします。

- ①国内において、両社グループの経営資源を活かし、医薬品及び医療機器の治験から承認申請、販売、流通、市販後調査、服薬支援、問い合わせ対応までの「ワンストップ受託モデル」の構築及び新規事業の共同開発による新たな付加価値の創出
- ②中国医療産業への更なる貢献を目的に、既存事業の機能強化、日本の医療サービスの輸出及び事業化、新たな医療サービス事業の開発による新たな付加価値の創出
- ③アジアをはじめとするグローバルヘルスケア領域における事業に関する共同研究及び事業化
- ④教育・研修の協力による、双方従業員のレベルアップと有効活用
- ⑤その他両社グループの経営資源の有効活用に関する協力

(2) 資本提携の内容

当社が保有する自己株式632,000株（発行済株式総数の0.61%、総額1,997,752,000円）を、第三者割当の方法によりEPSホールディングスに割当て、当該株式をEPSホールディングスが取得するものであります。

また、EPSホールディングスが保有する自己株式1,504,000株（発行済株式数の3.25%、総額1,998,816,000円）を第三者割当の方法により当社に割当て、当該株式を当社が取得するとともに、EPS益新が実施する第三者割当の方法により新たに発行する同社株式（普通株式3,500株、発行済株式総数の35.0%、総額2,700,250,000円）を当社に割当て、当該株式を当社が引き受けるものであります。

詳細につきましては、後記「Ⅱ. 第三者割当による自己株式の処分」、「Ⅲ. 当社によるEPSホールディングス株式の取得」、「Ⅳ. 当社によるEPS益新第三者割当増資の引受け」をご参照ください。

3. 当事会社の概要

(1) 名称	株式会社スズケン	EPSホールディングス株式会社	EPS益新株式会社
(2) 主な事業内容	医療用医薬品等の卸売業	CRO事業、SMO事業、CSO事業	EPSグループの中国事業の推進、支援及び管理
(3) 設立年月日	昭和21年8月10日	平成3年5月30日	平成25年10月1日
(4) 所在地	名古屋市東区東片端町8番地	東京都新宿区津久戸町1番8号 神楽坂AKビル6階	東京都新宿区津久戸町1番8号 神楽坂AKビル8階

(5) 代表者の 役職・氏名	代表取締役会長 別所 芳樹 代表取締役社長 宮田 浩美	代表取締役会長 巖 浩 代表取締役社長 田代 伸郎	代表取締役社長 巖 浩
(6) 資本金	13,546 百万円	3,888 百万円	100 百万円
(7) 発行済株式 総数	103,344,083 株	46,311,389 株	6,500 株
(8) 従業員数	4,804 名	21 名	18 名
(9) 主要株主 及び 持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行 株(三井住友信託銀行再信 託分・塩野義製薬株退職給 付信託口) 5.74% 塩野義製薬株 3.51% 別所 弘子 2.99%	有限会社ワイ・アンド・ ジー 21.04% GOLDMAN, SACHS&CO. REG (常任代理人 ゴールド マン・サックス証券 株式会社) 8.08% 日本トラスティ・サービ ス信託銀行株式会社 (信託口) 6.44%	E P Sホールディングス 100.00%

※ズケンは平成 28 年 3 月 31 日現在、E P Sホールディングス・E P S益新は平成 28 年 1 月 1 日現在で
あります。

※E P Sホールディングスの「(9) 主要株主及び持株比率」は、平成 28 年 3 月 31 日現在であります。

※E P S益新の「(7) 発行済株式総数」は、平成 28 年 9 月 27 日現在であります。

4. 本第三者割当に係る日程

平成 28 年 9 月 27 日	取締役会決議日 資本業務提携契約締結日
平成 28 年 10 月 18 日	処分期日

II. 第三者割当による自己株式の処分

1. 処分要領

(1) 処分期日	平成 28 年 10 月 18 日
(2) 処分株式数	普通株式 632,000 株
(3) 処分価額	1 株につき 3,161 円
(4) 処分価額の総額	金 1,997,752,000 円
(5) 募集又は処分方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により E P Sホールディングスに全株式を 割り当てる
(6) その他	上記の各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力 発生を条件とする

2. 処分の目的及び理由

詳細につきましては、前記「I. 資本業務提携の概要」をご参照ください。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

①処分価額の総額	1,997,752,000 円
②発行諸費用の概算額	200,000 円
③差引手取概算額	1,997,552,000 円

(注) 1 処分価額の総額、発行諸費用の概算額及び差引手取概算額は、本第三者割当によるものであり、

発行諸費用の概算額は本第三者割当に係る諸費用の概算額であります。

2 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額 1,997,552,000 円は、E P Sホールディングスとの資本提携に伴う同社普通株式（自己株式）の取得に全額充当いたします。支出予定時期は、平成 28 年 10 月 18 日であります。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社は、E P Sホールディングスとの業務提携を確実に推進していくに当たり、両社間で安定した信頼関係を構築するためお互いの株式を保有する形での資本提携が必要と判断いたしました。本第三者割当は、当社グループの中長期的な成長及び企業価値の向上に資するものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額の決定に際しては、恣意性を排除した価額とするため、本第三者割当に係る取締役会決議の直前 1 ヶ月間（平成 28 年 8 月 29 日から平成 28 年 9 月 26 日まで）の株式会社東京証券取引所（以下、「東京証券取引所」）における当社株式終値の平均値 3,161 円（円位未満切り捨て）と致しました。

なお、直前 1 ヶ月間の終値の平均値を採用することにしたのは、特定の一時点を基準にするより、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変動の影響など特殊要因を排除でき、直近 3 ヶ月、直近 6 ヶ月と比較して、直近のマーケットプライスに最も近い一定期間を採用することが、算定根拠として客観性が高く合理的であると判断したためです。

また、当該価額 3,161 円については、本第三者割当の実施を決議した取締役会の開催日前日である平成 28 年 9 月 26 日の当社株式終値 3,380 円に対して 6.5%（小数点第 2 位以下四捨五入）のディスカウント、直近 3 ヶ月（平成 28 年 6 月 27 日から平成 28 年 9 月 26 日まで）の当社株式平均値 3,150 円（円位未満切り捨て）に対して 0.3%（小数点第 2 位以下四捨五入）のプレミアム、直近 6 ヶ月（平成 28 年 3 月 28 日から平成 28 年 9 月 26 日まで）の当社株式平均値 3,383 円（円位未満切り捨て）に対して 6.6%（小数点第 2 位以下四捨五入）のディスカウントとなり、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠するものであります。

当社は、この点に加えて、最近の当社株式の株価推移を勘案した結果、当該処分価額が特に有利な発行価額には該当しないものと判断しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本第三者割当に係る株式数は、632,000 株（議決権数 6,320 個）であり、これは現在の当社発行済株式総数 103,344,083 株に対して 0.61%（平成 28 年 3 月 31 日現在の総議決権数 988,492 個の 0.64%）の割合に相当し、一定の希薄化をもたらすこととなります。

しかしながら、当社と E P Sホールディングスが資本関係を構築し、信頼関係を強化することにより、業務提携が推進され、当社の企業価値の向上に繋がるものと考えており、処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要（平成 28 年 1 月 1 日現在。但し、特記しているものを除く。）

① 名称	E P Sホールディングス株式会社
② 所在地	東京都新宿区津久戸町 1 番 8 号

③ 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 巖 浩 代表取締役社長 田代 伸郎		
④ 事業内容	CRO事業、SMO事業、CSO事業他		
⑤ 資本金	3,888百万円		
⑥ 設立年月日	平成3年5月30日		
⑦ 発行済株式総数	46,311,389株		
⑧ 決算期	9月		
⑨ 従業員数	4,896名(連結)		
⑩ 主要取引先	製薬企業、医療機関(病院、クリニック)		
⑪ 主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行		
⑫ 大株主及び持株比率 (平成28年3月31日現在)	有限会社ワイ・アンド・ジー		21.04%
	GOLDMAN, SACHS&CO. REG (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)		8.08%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)		6.44%
	佐々木 幸弘		3.22%
	西野 晴夫		3.22%
	CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)		2.64%
	E P Sホールディングス株式会社		2.52%
	THE BANK OF NEW YORK (常任代理人 株式会社みずほ銀行 決済営業部)		2.39%
	住友生命保険相互会社 (常任代理人 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社)		2.33%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)		2.05%
	NORTHERN TRUST CO. (AVFC)RE-HCR00 (常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部)		1.99%
⑬ 当事会社間の関係 (平成28年9月27日現在)			
	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません	
⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位:百万円。但し、特記してるものを除く)			
決 算 期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期
連 結 純 資 産	20,060	21,230	23,590
連 結 総 資 産	30,323	34,689	39,387
1株当たり連結純資産(円)	488.90	533.49	614.27
連 結 売 上 高	37,584	41,800	45,202
連 結 営 業 利 益	3,497	4,491	5,482
連 結 経 常 利 益	3,540	4,242	5,362
親会社株主に帰属する当期純利益	1,709	1,828	2,163
1株当たり連結当期純利益(円)	47.81	51.54	58.14
1株当たり配当金(円)	18.00	18.00	18.00

なお、割当予定先であるE P Sホールディングスは、東京証券取引所に上場していること及び同社が

東京証券取引所に提出しているコーポレート・ガバナンス報告書（最終更新日：平成28年4月26日）の『IV 内部統制システム等に関する事項 2. 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況』に、「当社は、企業倫理行動規範を制定し東京証券取引所で定めている企業行動規範及び暴力団対策法等の趣旨に則り、反社会的勢力からの不当な要求に応じたり、反社会的勢力を利用するなどの行為を行わないことを遵守事項としております。」との記載内容から、反社会的勢力との関係を遮断する方針であることを確認しており、割当予定先及び割当予定先の役員並びに関係会社が反社会的勢力等とは一切関係がないものと判断しております。

(2) 割当予定先を選定した理由

詳細につきましては、前記「I. 資本業務提携の概要」をご参照ください。

(3) 割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先との間で本資本業務提携契約を締結するに当たり、割当予定先からは、本第三者割当により割り当てる株式の保有方針について、中長期的に保有する意向であることを確認しております。当社と割当予定先は、本資本業務提携契約において、割当予定先が本資本業務提携契約の有効期間中にその保有する当社の株式を第三者に譲渡し、担保を設定し、又はその他の処分をする場合には、当社の書面による事前の同意を取得することを合意しております。

また、当社は、割当予定先との間において、割当予定先が割当株式について払込期日から2年以内に全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名又は名称及び譲渡株式数等の内容を直ちに当社へ書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所、株式会社名古屋証券取引所（以下、「名古屋証券取引所」）及び証券会員制法人札幌証券取引所（以下、「札幌証券取引所」）に報告すること、並びに当該報告内容が公衆縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定であり内諾を得ております

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、本第三者割当に係る払込みについて、割当予定先が関東財務局長に提出した第26期第3四半期報告書（平成28年8月12日提出）に記載の連結貸借対照表の現金及び預金の額（16,527百万円）を確認した結果、割当予定先が本第三者割当の払込みに十分な現預金を保有していることが確認できたため、本第三者割当に係る払込みの確実性に問題はないものと判断しております。

7. 処分後の大株主及び特株比率

処分前（平成28年3月31日現在）		処分後	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（三井住友信託銀行再信託分・塩野義製薬株式会社退職給付信託口）	5.74%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（三井住友信託銀行再信託分・塩野義製薬株式会社退職給付信託口）	5.74%
株式会社スズケン	4.07%	塩野義製薬株式会社	3.51%
塩野義製薬株式会社	3.51%	株式会社スズケン	3.46%
別所 弘子	2.99%	別所 弘子	2.99%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2.81%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2.81%
スズケングループ従業員持株会	2.77%	スズケングループ従業員持株会	2.77%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.46%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.46%
伊澤 久代	2.33%	伊澤 久代	2.33%

エーザイ株式会社	2.01%	エーザイ株式会社	2.01%
アステラス製薬株式会社	1.86%	アステラス製薬株式会社	1.86%

8. 今後の見通し

詳細につきましては、後記「V. 今後の見通し」をご参照ください。

9. 企業行動規範上の手続き

本第三者割当は、①希薄化率は25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条、名古屋証券取引所の定める上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則第34条及び札幌証券取引所の定める企業行動規範に関する規則第2条に定める、独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）（単位：百万円。但し、特記しているものを除く。）

決 算 期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
連 結 売 上 高	1,988,216	1,969,689	2,228,331
連 結 営 業 利 益	17,840	13,240	28,244
連 結 経 常 利 益	35,320	30,093	45,727
親会社株主に帰属する当期純利益	21,447	18,920	28,960
1株当たり連結当期純利益（円）	216.30	190.82	292.13
1株当たり配当金（円）	54.00	54.00	69.00
1株当たり連結純資産（円）	3,283.06	3,705.12	3,970.59

(2) 現時点における発行済株式総数及び潜在株式数の状況（平成28年9月27日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	103,344,083株	100%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—

(3) 最近の株価の状況

①過去3年間の状況

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
始 値	3,500円	4,020円	3,650円
高 値	4,075円	4,035円	5,000円
安 値	2,902円	2,766円	3,450円
終 値	3,995円	3,665円	3,825円

(注) 平成27年4月1日付で、1株につき1.1株の割合による株式分割を行っております。

②最近6カ月間の状況

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
始 値	3,640 円	3,820 円	3,650 円	3,525 円	3,220 円	3,270 円
高 値	4,015 円	4,020 円	3,805 円	3,690 円	3,375 円	3,375 円
安 値	3,610 円	3,595 円	3,315 円	3,090 円	3,020 円	2,871 円
終 値	3,825 円	3,825 円	3,580 円	3,210 円	3,300 円	2,999 円

③発行決議日前営業日における株価

	平成28年9月26日
始 値	3,360 円
高 値	3,395 円
安 値	3,360 円
終 値	3,380 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

1.1. 処分要項

詳細につきましては、前記「1. 処分要領」をご参照ください。

III. 当社によるEPSホールディングス株式の取得

当社とEPSホールディングスとの資本業務提携契約に基づき、EPSホールディングスが第三者割当により処分する自己株式を、当社が取得する概要につきましては、以下の通りであります。

(1) 取得する株式の種類及び数	普通株式 1,504,000 株
(2) 取得の方法	EPSホールディングスが第三者割当の方法で処分する自己株式の引受け
(3) 払込期日 (払込期間)	平成28年10月18日
(4) 払込価額	1株につき1,329円
(5) 払込金額の総額	1,998,816,000円
(6) その他	上記の各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とする

IV. 当社によるEPS益新第三者割当増資の引受け

当社とEPS益新との資本業務提携契約に基づき、EPS益新が第三者割当の方法で新規発行する株式を、当社が引き受ける概要につきましては、以下の通りであります。

(1) 取得する株式の種類及び数	普通株式3,500株
(2) 取得の方法	EPS益新が第三者割当の方法で新規発行する株式の引受け
(3) 払込期日 (払込期間)	平成28年10月18日
(4) 払込価額	1株につき771,500円
(5) 払込金額の総額	2,700,250,000円
(6) 第三者割当増資引受け後のEPS益新の株主構成	EPSホールディングス65.0% 当社35.0%

V. 今後の見通し

本資本業務提携及び本第三者割当は、当社グループの中長期的な成長及び企業価値の向上に資するものと考えておりますが、現時点では当社の連結業績に与える影響は軽微であると考えております。

今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上